



嫌気性菌研究分野

Division of Anaerobe Research

〒501-1194 岐阜市柳戸1番1

E-mail : kenki@gifu-u.ac.jp

TEL : 058-230-6554, 6555

FAX : 058-230-6551

目 次

| | | |
|---|---------------|----|
| 1 | 組織 | 69 |
| 2 | 施設設備 | 69 |
| 3 | 支援内容 | 71 |
| 4 | 活動報告 | 71 |
| 5 | 教員の研究・教育・社会活動 | 72 |

1. 組織

教授：田中香お里 Kaori Tanaka
助教：後藤 隆次 Takatsugu Goto 林 将大 Masahiro Hayashi
特任助教：楊 馥華 Fukka You
技術補佐員：中川 朗子 Akiko Nakagawa 松野 有美 Yumi Matsuno

2. 施設設備

嫌気性菌研究分野は、医学部棟7階に位置する。P2・BSL2レベルの微生物実験室と系統保存室を備えている。

I. 嫌気性グローブボックス（1台）、嫌気性ワークステーション（1台）

酸素を含まない混合ガス環境（窒素82%程度、炭酸ガス8%程度、水素10%程度）下での作業、培養が可能



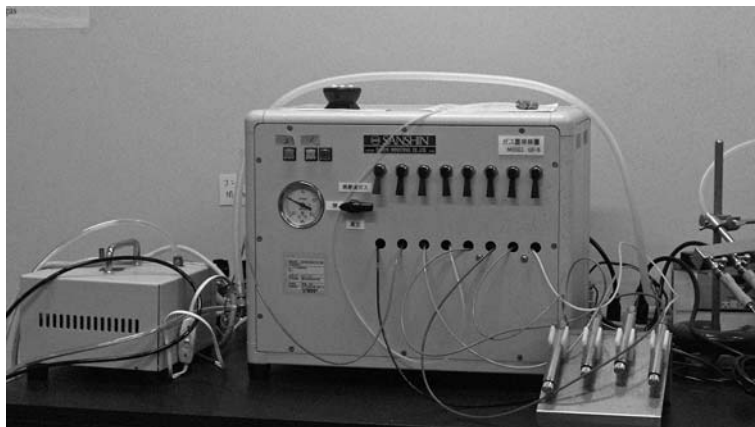
テーパー式アナエロボックス ANX-1W 【平沢製作所】



嫌気ワークステーション miniMACS
【Don Whitley Scientific (GSI クレオス)】

II. ガス置換装置（1台）

高度な嫌気状態を必要とする培地等の調整に使用する器機



ガス置換装置（GR-8型）【三紳工業】

III. 微生物同定システム（MALDI TOF MS）



VITEK MS Plus
【シスメックス・バイオメリュー】

MALDI TOF MS による細菌・真菌の同定装置

データベースがあれば、迅速で高精度な同定が可能

IV. 菌株保存用超低温フリーザー（3台）



3. 支援内容

- 1) 菌株維持・系統保存
- 2) 嫌気性菌の生態などに関する問い合わせへの対応
- 3) 培養法など研究上の技術的な相談への対応
- 4) 嫌気環境を必要とする研究の支援
- 5) 嫌気性菌を中心とした細菌同定、感受性測定
- 6) 嫌気性菌の国内外の研究者に対する分譲
(管理体制・設備が整っている研究室対象)
- 7) 臨床嫌気性菌についての講習会開催

4. 活動報告

- 1) 菌株維持・系統保存： 新規保存株数 313 株
- 2) 嫌気性菌の生態、病原性、感受性などに関する問い合わせへの対応：
7 件（外部医療機関・大学・研究所等 3 件、企業 4 件）
- 3) 培養、同定、感受性測定法など研究上の技術的な相談への対応：
15 件（学内 2 件、外部医療機関 1 件、企業 8 件、他大学 2 件、地方自治体 2 件）
- 4) 嫌気性菌感染症診断、細菌同定、感受性測定、院内感染調査など：
18 件（外部医療機関 15 件、学内 2 件、地方自治体 1 件）
- 5) 嫌気性菌の国内外の研究者に対する分譲（管理体制・設備が整っている研究室対象）：
49 株（学内 1 件、他大学微生物系研究室等 3 件）
- 6) 臨床嫌気性菌についての講習会開催

《第47回嫌気性菌検査セミナー》

今日の大学医学部における感染症学の講義が内科学の講義全体に占める割合は、極めて少ないことがわかっている。また、感染症学の中でも、嫌気性細菌学に関する講義の占める割合はさらに極めて少なく、その教育のほとんどは、卒後教育に依存しなければならない現状である。検査技師の教育に関しても同様のことが言える。嫌気性細菌学と嫌気性菌感染症の卒後教育における本施設の役割は、わが国において極めて大きいと考えられる。

嫌気性菌感染症は、内科、外科、整形外科、産婦人科、耳鼻咽喉科、歯科口腔外科など幅広い

領域で見られ、嫌気性菌の臨床検査は感染症の診断・治療に重要である。本セミナーは、嫌気性菌および嫌気性菌感染症に興味のある方々に、最新の情報を交えた全般的な知識と検査に関わる技術を習得して頂くことを目的として講義と実習を実施している。(定員 20 名)

開催期間：平成 29 年 7 月 28 日 (金) ～ 7 月 30 日 (日)

参加者：24 名 見学：2 名

(医療従事者 19 名、検査センター 5 名、企業研究者等 2 名)

5. 教員の研究・教育・社会活動

【論文等】

著書 (和文)

- 1) 後藤隆次, 田中香お里, 渡邊邦友. ペプトストレプトコッカス科: 新居志郎 (代表)・倉田毅・林英生・本田武司・小田紘・松本明編集委員. 病原細菌・ウイルス図鑑. 札幌: 北海道大学出版; 2017 年: 313-318
- 2) 田中香お里, 渡邊邦友. フソバクテリア科: 新居志郎 (代表)・倉田毅・林英生・本田武司・小田紘・松本明編集委員. 病原細菌・ウイルス図鑑. 札幌: 北海道大学出版; 2017 年: 461-465.

原著 (欧文)

- 1) Yamakawa H, Hagiwara E, Hayashi M, Katano T, Isomoto K, Otonari R, Shintani R, Tanaka K. A case of relapsed lung abscess caused by *Eubacterium brachy* infection following an initial diagnosis of pulmonary actinomycosis. *Respiratory Medicine Case Reports*. 2017; 22: 171-174.

原著 (和文)

- 1) 佐久間彩加, 川島千亜紀, 山崎裕貴, 横山明孝, 澤村治樹, 川上徹, 林将大, 田中香お里. *Faecalitalea cylindere* 菌血症の 1 例. 日本嫌気性菌感染症学会雑誌, 2017 年; 47 巻: 76-82.

【学会】

国内学会

- 1) 第 47 回日本嫌気性菌感染症学会 (平成 29 年 3 月, 岐阜) 開催 田中香お里
- 2) 第 28 回日本臨床微生物学会学術集会 (平成 29 年 1 月, 長崎) 日本嫌気性菌感染症学会合同シンポジウム 「Antimicrobial stewardship 時代における嫌気性菌の臨床的意義と薬剤耐性嫌気性菌」 (司会, 基調講演) 田中香お里
- 3) 第 90 回日本細菌学会総会 (平成 29 年 3 月, 仙台) シンポジウム 「嫌気性病原細菌の up-to-date」 (シンポジスト) 田中香お里
- 4) 第 65 回日本化学療法学会西日本支部総会・第 60 回日本感染症学会中日本地方会学術集会・第 87 回日本感染症学会西日本地方会学術集会 (平成 29 年 10 月, 長崎) シンポジウム 「嫌気性菌感染症の新展開に向けて—トランスレーショナルリサーチの探求—」 (シンポジスト) 田中香お里
- 5) 第 27 回日本病院薬剤師会東海ブロック学術大会・第 29 年度日本薬学会東海支部例会 (平成 29 年 11 月, 鈴鹿市) シンポジウム 「創薬・育薬に挑む薬剤師・研究者」 (シンポジスト) 林将大

【教育分担】

田中香お里: 連合創薬医療情報研究科 (兼任)

医学部医学科 テュートリアル テューター

医学部医学科 生命科学実習特別講義

医学部医学科 選択テュートリアル
全学共通教育 講義
医学部看護学科 講義

後藤 隆次：医学部医学科 テュートリアル テューター
林 将大：医学部医学科 テュートリアル テューター
医学部医学科 選択テュートリアル

【社会活動】

田中香お里：岐阜県建築審査会委員（平成 21 年度～現在）